

2017年10月2日

ASSYstar`sProject あすぷろ実行委員会

委員長 上坂 洋文様

小田急電鉄株式会社

CSR・広報部

拝復 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社業務につきましては、平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびは、再度、優先車両の設置に関しましてお便りを賜りありがとうございました。

また、ご回答までお時間が掛かってしまいましたことを、お詫び申し上げます。

なお、弊社社長星野宛に賜りましたご書面につきましては、関係部署と情報共有のうえ、お客様の窓口でございますCSR・広報部からご回答させていただきますことを何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

さて、お便りの内容につきましては、前回お答えさせていただいたとおり、2014年3月26日に発表された「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会とりまとめ」に基づき、当社でも車いすスペースを、ベビーカーも優先的にご利用いただけるスペース化を行うとともに、2015年3月より車内外に車いすスペースのステッカーに併せてベビーカーステッカーを貼り、ご利用いただきやすい環境を整えております。

なお、当社の通勤車両の車いすスペース、および、ベビーカースペースにおきましては、一部の車両（1000形は更新中）を除き、緊急時等に迅速な対応ができるように列車の両端の乗務員室前に設けております。

また、現在、導入されております専用車両といたしましては、女性専用車がございますが、この導入にあたりましては、女性専用車以外をご利用になるお客様にご不便をお掛けしないようにすることや、定時運転に影響を及ぼさないことなどを検討し、車両数や時間帯などを限定した運用とさせていただいた経緯がございます。

なお、日中時間帯とはいえ、ご乗車になられるお客様が決して少なくない現状から、お客様を限定した車両をこれ以上、導入することは、非常に難しいと考えておりますが、アンケート結果を含めお便りの内容につきましては、引き続き、今後の施策の参考とさせていただきたいと存じますので、何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具